

# ものづくりデジタルツインの基礎と応用

～デジタルツインを実現するためのキー技術、スマートものづくりへの適用の際の方法論・勘所や応用事例を解説！～

◆日時：【オンライン受講】2026年5月19日（火） 13:00～16:30

【アーカイブ受講】2026年5月21日（木）～5月28日（木）

◆形式：ZoomによるWEB配信

◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき38,500円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

HPはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2605113>

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

[講師] 東京理科大学 工学部 情報工学科 客員教授 博士(工学) 松尾 裕一 氏

### [受講対象]

- ・デジタルツインとは何か基礎から学びたい方
- ・デジタルツインの技術動向を知りたい方
- ・デジタルツインを実務に試してみたい方
- ・デジタルツイン技術の導入を検討している方

### [講座のポイント]

最近、デジタルツインという言葉が、製造業だけでなく建築・土木、防災、ヘルスケアなど様々な方面で見聞する。しかし、コンセプトが先行する中で、技術動向とともにとともに実装、課題などの実用面における動向に興味を持たれている方も多いと思う。

本講演では、デジタル・トランスフォーメーションのイネーブラーとしてのデジタルツインについて、主に製造業における技術動向や課題・将来像を俯瞰するとともに、デジタルツインを実現するためのキー技術、スマートものづくりへの適用の際の方法論・勘所や応用事例、東京理科大学における研究開発事例や教育における応用事例等を幅広く紹介する。

### [習得できる知識]

- ・デジタルツイン（特にものづくり）に係わる基本知識と技術動向
- ・デジタルツインの要素技術、キー技術
- ・デジタルツインの導入や応用における手続きや勘所に係る知識

※職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法などは申込後にご連絡いたします。

### [プログラム]

- デジタルツインの基礎
  - デジタルツインの歴史と定義
  - デジタルツインの参照モデルと特性
  - デジタルツインの利用目的
  - デジタルツインのトレンド
- デジタルツインのコア技術
  - 概観
  - モデリング
  - シミュレーション・予測
  - 物理-仮想連携
  - データ融合・同期
  - AI・最適化・制御
  - プレゼンテーション・可視化・UI
  - フレームワーク、アーキテクチャ、プラットフォーム
- デジタルツインの産業利用における現状と課題
  - 製造業、スマートシティ、医療
  - 国際動向と業界団体
- デジタルツインの実践
  - 研究開発動向の俯瞰
  - 大学における研究開発事例
  - 勘所とトピック
- 課題と展望、人材育成

【質疑応答】

『デジタルツイン』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい<  オンライン  アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書などをお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>